

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マサル
 コード番号 1795 URL <http://www.masaru-co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 荻谷 純
 (氏名) 大木 信雄

TEL 03-3643-5859

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,172	—	△89	—	△92	—	△78	—
26年9月期第1四半期	417	12.5	△149	—	△152	—	△143	—

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 △75百万円 (—%) 26年9月期第1四半期 △141百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	△17.43	—
26年9月期第1四半期	△32.03	—

(注) 平成26年9月期は決算期の変更により、平成26年4月1日から平成26年9月30日までの6ヶ月間となっております。このため、平成27年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	10,301	2,822	27.4
26年9月期	7,996	2,906	36.3

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 2,822百万円 26年9月期 2,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年9月期は決算期変更により、平成26年4月1日から平成26年9月30日までの6ヶ月間となっております。このため、平成26年9月期の1株当たり配当金につきましては2.00円としております。

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	—	280	—	270	—	160	—	35.60
通期	9,250	—	290	—	280	—	160	—	35.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年9月期は決算期の変更により、平成26年4月1日から平成26年9月30日までの6ヶ月間となっております。このため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	4,505,757 株	26年9月期	4,505,757 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	11,950 株	26年9月期	11,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	4,493,807 株	26年9月期1Q	4,494,073 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

当四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、当四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前連結会計年度より決算期を3月から9月に変更しております。これに伴い、当第1四半期連結累計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)は、比較対象となる前第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)と月度が異なることから、対前期増減については記載しておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融当局の金融緩和策の効果により、企業業績や雇用情勢に改善の傾向が見られましたが、消費税増税による消費者マインドの低下、円安による輸入物価の上昇等により、国内景気全体では不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移するとともに、民間投資も非住宅部門を中心に緩やかな回復基調をたどりましたが、労務費の上昇、建設資材の高騰に対する懸念もあり、業界全体の経営環境は予断を許さない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは中期経営計画「つねに発展し続ける未来型企業を目指す!」の最終年度の方針として、「フレキシブルに対応できる企業を目指す」と「現場力の強化」を掲げ、いかなる市場の変化にも対応できる強靱な体質を創り上げ、永続的に発展する企業となることを目指してまいりました。技能イノベーションプロジェクトでは、技能員の労働環境を改善するとともに、若年層技能員の増強を図り、労務逼迫を緩和し、経営の効率化を目指しました。また、これまで培ってきた技術力を活かし、良い商品を安全に提供できるよう体制を強化し、お客さまのニーズに積極的にお応えしつつ、工事利益の採算性向上も目指してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は25億15百万円となりました。売上高につきましては、11億72百万円となりました。利益につきましては、営業損失は89百万円、経常損失は92百万円、四半期純損失は78百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設工事業)

売上高は9億11百万円となり、セグメント損失は1億16百万円となりました。受注高につきましては、22億94百万円となりました。

(設備工事業)

売上高は2億60百万円となり、セグメント利益は27百万円となりました。受注高につきましては、2億21百万円となりました。

なお、当社グループでは毎期3月に完成する工事の割合が大きいことから、通期の売上高に比べ、第1四半期連結累計期間の売上高は著しく低くなっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は91億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億99百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が増加したことによるものであります。固定資産は、11億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。

この結果、総資産は103億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億4百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は69億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億54百万円増加しました。これは主に短期借入金及び未成工事受入金が増加したことによるものであります。固定負債は、5億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、74億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億88百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は28億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は27.4%(前連結会計年度末は36.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月14日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	977,235	876,663
受取手形・完成工事未収入金	2,774,567	3,670,622
未成工事支出金	2,880,762	4,268,776
材料貯蔵品	8,791	8,596
その他	225,373	341,834
貸倒引当金	△1,242	△1,557
流動資産合計	6,865,487	9,164,936
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	161,928	159,940
土地	551,163	551,163
その他(純額)	7,858	7,047
有形固定資産合計	720,951	718,151
無形固定資産		
ソフトウェア	7,710	6,958
その他	20,549	20,549
無形固定資産合計	28,260	27,508
投資その他の資産		
投資有価証券	80,615	85,756
長期貸付金	32,176	31,870
その他	341,486	345,277
貸倒引当金	△72,362	△72,365
投資その他の資産合計	381,914	390,538
固定資産合計	1,131,126	1,136,199
資産合計	7,996,614	10,301,135

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,330,027	1,454,876
短期借入金	541,690	961,700
1年内返済予定の長期借入金	521,333	528,582
未払法人税等	6,512	4,029
未成工事受入金	2,020,416	3,775,484
賞与引当金	48,700	27,908
工事損失引当金	13,998	60,099
完成工事補償引当金	20,988	21,609
その他	99,619	123,950
流動負債合計	4,603,285	6,958,240
固定負債		
長期借入金	419,794	451,531
その他	66,995	68,828
固定負債合計	486,789	520,359
負債合計	5,090,075	7,478,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,261,600	1,261,600
利益剰余金	753,189	665,876
自己株式	△4,106	△4,106
株主資本合計	2,896,379	2,809,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,159	13,468
その他の包括利益累計額合計	10,159	13,468
純資産合計	2,906,538	2,822,535
負債純資産合計	7,996,614	10,301,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
完成工事高	417,639	1,172,237
完成工事原価	359,372	1,054,989
完成工事総利益	58,267	117,248
販売費及び一般管理費	207,338	206,707
営業損失(△)	△149,071	△89,459
営業外収益		
受取利息	21	138
受取配当金	992	914
その他	1,312	1,404
営業外収益合計	2,326	2,456
営業外費用		
支払利息	4,817	4,996
売上債権売却損	491	101
その他	571	541
営業外費用合計	5,879	5,639
経常損失(△)	△152,624	△92,641
特別利益		
固定資産売却益	157	—
特別利益合計	157	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△152,467	△92,641
法人税、住民税及び事業税	1,081	2,801
法人税等調整額	△9,594	△17,118
法人税等合計	△8,512	△14,316
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△143,954	△78,324
四半期純損失(△)	△143,954	△78,324

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△143,954	△78,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,950	3,309
その他の包括利益合計	2,950	3,309
四半期包括利益	△141,003	△75,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,003	△75,015

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。